

新風

発行 神石高原町議会議員

木野山孝志 後援会

平成20年 1月1日 NO. 13

神石高原町父木野 2953-1

ホームページ <http://www7a.biglobe.ne.jp/~t-kinoyama/>

新年明けましておめでとーございます

昨年は大変お世話になりました。早いもので、新町発足から4年目の新春を迎え、任期もあと一年となりました。初心を忘れず、本年も一生懸命頑張りますので、倍旧のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

議員定数14名に決定

12月定例会

12月定例会は、12月17日に招集され、25日までの会期で開かれました。

今回の定例会(第6回)では、神石高原町農業委員会委員の推薦をはじめ、神石高原町教育委員会委員の任命の同意、平成19年度一般会計・特別会計補正予算(12月補正)など提案された27議案を原案通り可決しました。

また神石高原町議会の議員の定数を定める条例の制定についての発議がありました。

内容は、現在の議会の議員定数は、合併前の在任特例も定数特例も採用せず、44名から18名の設置選挙を実施したもので、18名は決して多くはありませんが、公債費負担適正化計画を提出しなければならぬ状況、右

肩下りの経済状況に鑑み、議員自らが身を削り、持続可能な行財政運営がなされ、定員適正化計画のスムーズな進捗を願う。議員定数14名を提案する」という発議で、賛成16、反対1の賛成多数で原案どおり可決しました。

平成19年度12月補正予算は別表のとおりですが、一般会計で1億2,634万円、特別会計で1億4,847万円増額され、それぞれ102億512万円、66億9,445万円となりました。

主なものは、一般会計で障害者介護給付・訓練給付事業に利用者の増加により1,420万円、新たにハード事業に限り事業実施できるふるとふれあい事業が創設されその基金積立に5,184万円、特別会計では退職被保険者高額医療費1,762万円、などそれぞれ追加補正されました。また、上下水道各特別会

計に、消費税の還付金があり合わせて914万円が一般会計に繰り入れられました。

また、簡易水道事業債1億3,620万円が借り換えられました。この借り換えにより2,387万円の利息が節減される予定です。



12月臨時会

審議し原案通り可決しました。

人事院勧告によると、

12月臨時会(第5回)は12月7日に開かれ、人事院勧告(民間給与との差を埋めるため主任級まで1,1%、0,6%引き上げるなど)に基づき職員給与の改正、介護保険特別会計補正予算など

約10,200民間事業所の約43万人の個人給与を実施調査したところ4月分で1,352円(0,35%)公務員給与のほうが低いという結果が出たそうです。

12月補正予算

(単位:万円)

会計名		補正額	補正後の額
一般会計		1億2,634	102億0,512
特別会計	国民健康保険特別会計	1,712	14億7,464
	老人保健特別会計		25億7,448
	介護保険特別会計	1,295	16億6,475
	簡易水道事業特別会計	1億3,679	6億8,560
	飲料水供給施設事業特別会計	15	3,559
	農業集落排水事業特別会計	736	2億5,928
	分収育林事業特別会計		0
合計		2億7,480	168億9,957

12月補正予算の主なもの(単位:万円)

職員人件費 一般会計・特別会計合計で 536,8(内人事院勧告分 483)

一般会計

総務費 967 (油木弘比°ア°ランド°ゴルフ場 137 神石生活道 133 耐震計画書 200 庁舎管理費 264)

民生費 4,768 (障害者介護給付・訓練給付事業 1,420 障害者自立支援 200 生活保護費国庫返納 2,451)

衛生費 72 (飲料水確保°-リ° 700 上下水道繰出 667)

農林水産業費 2 (農業法人立上げ清算 443 中山間直接 167 有害鳥獣 151)

商工費 256 (ス°高原管理 250)

土木費 116 (神石住宅°°° 修理 116)

教育費 240 (神石・油木中排水°°° 450 神石小°-ル 177 油木公民館報酬 65)

諸支出金 5,184 (ふるさとふれあい基金積立 5,184)

特別会計

国民健康保険会計 1,684 (退職被保険者等高額医療費 1,762)

簡易水道事業 13,675 (長期債元金償還 13,626 一般会計繰出 182)

飲料水供給事業 14 (一般会計繰出 25)

集落排水事業 732 (一般会計繰出 707)

神石高原町農業委員会委員の推薦

議会推薦農業委員

小坂 大輔

(議会議員)

教育委員会委員

高崎みどり(豊松)

固定資産評価審査委員

宇賀拓郎(油木)

黒川 勝(神石)

江草忠行(豊松)

川上忠義(三和)

人権擁護委員候補者の推薦

赤木千恵子(豊松)

推薦・同意しました。
ご活躍をお祈りします。

住民に夢のある物語」を

木野山 平成18年度決算分による平成19年度実質公債費比率が21.0%となり本町の公債費負担適正化計画が19年度改定されました。計画によりまず、新規地方債の発行限度額を公債費元金償還額の半分を超えない範囲とすることを規定されており、予定事業も「神石高原町長期総合計画」を基本にし、継続事業、優先度の高い事業、事業効果の高い事業を抽出し、単独の新規の事業については当分の間実施しない。新規事業の採択は、必要性・事業効果・地域住民への影響等を慎重・総合的に判断して行うとなっております。

基本となる財政推計は、平成19年度を100とすると平成28年度歳入で79と平均でマイナス2%強となっており財政規模の縮小、右肩下がり、の経済予測を余儀なくされています。これは、神石高原町の住民にとって将来に夢のある「物語」とは言えません。

町が活性化し豊かになるのか。明るい希望の持てる政策は無いのか。限りある財源を有効に活用し、今出来ることは何か。

「住民が満足する環境の整備」と「特色ある町づくり」だと思いますが、具体的に町長はどう思われているのか。

方向性をお示しいただきたい。

町長 行政は夢を全部反映できない。現実を厳し

い。住民の夢を行政が取捨選択する。これが集中と選択である。夢のない行政も必要だが、夢も行政が実現する。

現在の歳入は100億と少し、平成20年度は100億を少し下回る。神石高原町の人口は、約12,000人として一人90万9,000円、平均3人の世帯として一世帯272万7,000円、

歳出については、借金は24億である。一人21万8,000円、一世帯65万4,000円、一世帯あたりの収入は207万2,500円となり12ヶ月で割ると、17万2,708円となる。これで夢が見られるかは各自の判断だが、これをいかに増やすか、辛抱し将来に向かって基盤の整備をし、明るい展望が見こめる夢が持てるように作り変えていきたい。

情報の格差のない町

木野山 住民が満足する環境の整備」と「特色ある住みよい町づくり」には、以下のことも必要と思ひ提案いたしますが、町長のお考えをお伺いします。

木野山 どこでもテレビが見られる町、地デジ対策はどうするか。

高速インターネットの整備、全町を高速インターネットでカバーできるか。

対策は、ケーブルテレビシステム(CATV)の導入をもう一度最初から検討してみたらどうか。

三次市では、総延長2,430*のCATV網が来々3月に完成。地デジ



総務企画常任委員会
11月13日
大分県豊後高田市視察

にも100%対応、U・エターンの説明会でも有力な武器となっている。世羅町(世帯数6,812)も地域情報化計画で一番有効な整備計画はCATVであると、この度情報通信放送施設整備のために12億1,800万円の工事請負契約を締結した。本郷町でも、光ファイバーによるIT整備が9億円の事業予算だったと聞いている。

早めの対応が必要だ。

情報格差の是正については夢は捨てないが今の段階では難しいと思っている。

事業の優先順位があり、高齢化社会に対応する社会保障など重要だが、言われることは前向きに検討する。

町長 CATVについて

教育の町としての特徴をうちだせ

木野山
つきに、

(2) 教育の町としての特徴をうちだせ。

学力の確保のため、現在の状況把握から改善・研究・指導が必要。教育委員会だけの課題ではなく地域全体の課題として考えよう。全国学力テストの結果を公表する勇気があるか。

教育環境の整備 小学校の統合は本来に必要な。児童の立場に立っているか。教育予算をいたすに減額していないか。

教育長 学力テスト公表

は、文科省の実施要綱・取扱いについての通知にしたがって本町では、学校別の数値による公表は行わない事にした。各学校の結果分析と改善策を作成させ指導をしている。結果の分析によりまずと

「本町の小学校は、国語・算数ともに大きく全国平均・広島県平均を上回っており、中学校は国語・算数を平均すると全国平均・県平均を上回っている。課題は全国と同じように基礎・基本の学力は概ねついているが思考力・周知事項を活用する能力に課題がある。教育委員会としては、学校と一体となり児童生徒の学力向上に努めます。

教育環境の整備については、学級における児童数の確保や施設の安全策などは児童の立場に立つてのことである。

教育予算については、今後の財政を考え、経費

の節減や費用対効果の検証による事業の見直しなど効率的な学校運営に努める必要があると思っています。

豊後高田市の「学びの21世紀塾」につきまして、本町においてもほぼ同様の事業を実施している。授業内容の充実、組織体制、指導体制の確立など調査研究を行っている。

町長 合併前から人づくりを考えてきた。教育の町といえ、教養立町

石高原」というの立ち上げればどうか。教養の根幹は読書なので年4回くらいの読書週間をつくり子供からお年寄りまで其々に似合った読書を行う。ITだけでなく経費の余りかからない読書から情報を得ることも大事と思う。これからは「教養立町神石高原」を提唱したい。

芝生の町を目指したらどうか

木野山

(3) 健康な生活環境の整備を目的として、芝生の効用を考え、「芝生の町」を目指したらどうか。スポーツがもっと楽しくなる。憩いの緑の空間を。地域を繋ぎ連携を強めるために芝生を植えたらどうか。

芝刈り、雑草の整理など維持管理には時間と経費がかかる。

教育長

全国では環境美化の一環として花と芝生の町づくりを進めている自治体もある。芝生は、花や樹木を惹き立て土壌の侵食を抑え防塵効果など環境整備においては色々な効果がある。

スポーツの場ではクッション効果など衝撃の軽減効果もある。

管理面で、散水、肥料、芝刈り、雑草の整理など維持管理には時間と経費がかかる。

学校での屋外環境整備としてグラウンドの芝生化に取組んでいる学校もあり、今後検討していく。

芝生の維持管理に住民の協力が出るかを含めて協議しながら進めていく。

芝生の維持管理に住民の協力が出るかを含めて協議しながら進めていく。



三和ふるさとフェア
小学校 一輪車

風に乗って

ふれあい予算についても質問しましたが、「継続はするが減額」の考えは変わりなく、益々事業の実施が難しく成りそう。金が無ければ知恵を出せ。知恵も要るけど、今の「やる気」が続くよう祈ります。

合併後も、財政状況は厳しく財政推計は右肩下がり。これは毎年収入が少なくなるという見込みの財政運営で、「夢」がないと言ったら広辞苑では「夢」とは目覚めて語る物語とか同じく「夢を描く」とは「将来実現したい願い」ともある。

議会もついに、定数の減を提案しました。それも4名の減です。定数の減が本町になにをもたらすか。キーポイントは、「夢」と「やる気」。

今年が、お互いに、良い年でありますように。

今年が、お互いに、良い年でありますように。